高崎市立
中央図書館の
お知らせ

第８号
2022（令和４）年２月 16 日発行
**編集･発行：高崎市立中央図書館**
〒370-0829 高崎市高松町 5-28
ＴＥＬ027-322-7919
ＦＡＸ027-324-3423
http://lib.city.takasaki.gunma.jp/

# 図書館の仕事
## ～カウンター業務編～

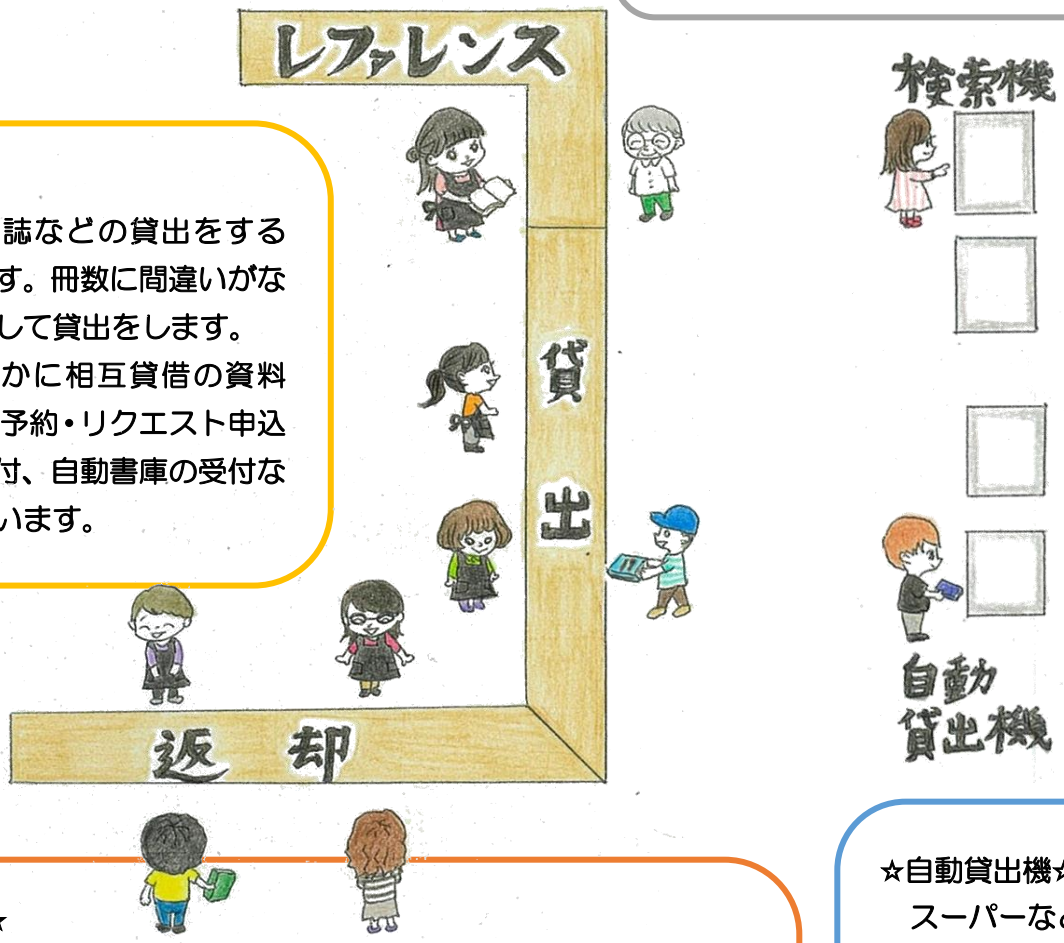
５階

今回は５階のカウンター業務をご紹介します。
５階は本の貸出返却の窓口です。
カウンターの周りではどのようなことが行われているか見てみましょう。

☆レファレンス☆
郷土についての調べものや、身近な疑問など、様々な疑問の解決のお手伝いをしています。
今まで受けた質問の一部はホームページのレファレンス事例集で紹介しています。ぜひご覧ください。

☆検索機☆
読みたい本が図書館にあるか探すことができます。パスワードを登録していれば、予約や貸出中資料の延長なども自分でできます。

☆貸出☆
本や雑誌などの貸出をするところです。冊数に間違いがないか確認して貸出をします。
そのほかに相互貸借の資料の貸出、「予約・リクエスト申込書」の受付、自動書庫の受付などをしています。




☆返却☆
本や雑誌などの返却をするところです。
付属の CD や型紙の有無、紙芝居は枚数が揃っているか確認します。
また高崎市立図書館の本以外が混ざっていないかも確認してから、６冊ずつ返却処理をしています。さらに返却漏れがないようもう一度返却処理をします。他館の資料や予約が入っている本が棚に戻ることがないよう注意しています。

☆自動貸出機☆
スーパーなどのセルフレジのように自分で貸出ができます。
自分で貸出をすることで「何を借りているのか」というプライバシーを守ることができます。

# 車で おでかけ

新型コロナウイルスの影響で、外出を控えなければいけない状況が続いていますね。まだ油断はできませんが、少しずつおでかけできるようになればいいなと思い、今回は、車やドライブについての資料をあつめました！

## 車のあれこれＱ＆Ａ

Q1.平安時代に使われていた車といえば？
A1.皇族や貴族が使っていた牛がひく牛車（ぎっしゃ）

Q2.明治時代に日本人が発明した乗り物は？
A2.人力車
和泉要介らが発明し、明治 3（1870）年に日本橋で営業が始まった

Q3.日本最初の有料道路は？
A3.大船～江ノ島間の 6Km 区間で、開通は昭和 4（1929）年、通行料金は 20 銭だった

Q4.マイカーブームの先駆けとなった車は？
A4.昭和 33（1958）年に富士重工業が発売した「スバル 360」
その愛らしい姿から「てんとう虫」という愛称で親しまれた

Q5.高崎のコミュニティバス「ぐるりん」はいつから？
A5.平成 9（1997）年に運行が開始された

参考文献
『牛車で行こう！』『明治まるごと歴史図鑑 1』『自動車はじめて物語』
『日本の歴史 ビジュアル図鑑』『スバル 360 開発物語』『高崎市勢要覧 2000』
全部図書館にあるものなので、興味を持った方はぜひ読んでみてくださいね♪

## 一般書

No Image

### ドライブイン探訪

橋本倫史 著
筑摩書房

かつて全国に無数にあり、今は姿を消しつつあるドライブイン。著者自らが何度も訪ね歩いたからこそ見えてきた、その場所で営業を続けた人々の人生と思いに迫る１冊です。藤岡市のドライブイン七輿も出てきます。

No Image

### 中野ジェームズ修一の「運転寿命」をのばすドライバー体操

中野ジェームズ修一 著
主婦の友社

群馬での生活には欠かせないクルマ。安全運転を続けられる期間（＝運転寿命）を長く保つ秘訣は普段からの健康維持にあり！あなたも１日３分の運動で安全で楽しいドライブ生活を始めてみませんか？

## 郷土資料

No Image

### 絲山秋子の街道（けえど）を行ぐ

絲山秋子 著
上毛新聞社

地図好き、国道県道好き、車とドライブ好きという絲山秋子さんの紀行文です。仕事の転勤で群馬にやってきたことをきっかけに群馬を好きになり、ついに群馬に移り住むようになった絲山さんが、愛車で群馬の各地を巡った様子が綴られています。絲山さんの群馬愛あふれる文章で群馬の魅力を再発見できます。

## 児童書

No Image

### へんしんじどうしゃえんこくん

杉山径一 ぶん 北田卓史 え
小峰書店

車が故障したときに「えんこする」という言葉は、今はあまり聞かなくなりました。
1983 年に出版された絵本ですが、なつかしくて、ちょっと切なくて、未来が現実化しつつあることに不思議な気持ちになります。

## 視聴覚

### DVD『旅猫リポート』

［監督］三木康一郎
［原作］有川浩
［出演］福士蒼汰

主人公の悟は、交通事故に遭った猫・ナナを助けて仲良く暮らしていたが、５年後ある事情で飼えなくなってしまう。悟はナナと一緒に新しい飼い主を探す旅に出るが…。
あたたかくて切ない感動を起こすロード・ムービーです。

### CD「FUN!FUN!FUN!」（1、2）

［音楽］アヴィーチー 他

元気が出る曲が満載のノンストップ・ミックス CD。近年のヒット曲から往年の名曲までキャッチーなサウンドが幅広く収録されています。
ドライブのお供にいかがですか？

写真でみる

# 高崎今昔

著・高崎市立中央図書館長

## 第３回　昔の高崎駅西口の風景

前回まで、高崎駅東口、駅構内と紹介してきましたので、今回は西口の懐かしい写真を紹介します。

現在の駅舎が 1982(昭和 57)年に完成するまで、多くの市民に親しまれた赤い屋根の旧駅舎は、1884(明治 17)年開業当時の駅舎から三代目にあたり、1917(大正 6)年に建てられ、1929(昭和 4)年に屋根の模様替えが行われています。

左に見える煙突は線路向こうの栄町にあった高崎製紙のものです。駅の改札口と出口は別の場所にあり、出口付近に初代の観光案内所がありました。市の観光係だった父が休日の案内所勤務の時に一緒に行き、この案内所から発着する列車を一日中飽きることなく見ていた記憶があります。当時は子連れ勤務なんてことも出来た長閑な時代だったのでしょう。

さて駅前通りに目を向けてみましょう。③の写真は現在の OPA 付近で、土産物屋やその向こうに日本通運の建物が見えます。

その下の写真の中央の建物は、現在はアーバンホテルなどが入っているビルです。当時はナポリというレストランをはじめとした複数の飲食店が入った雑居ビルで、パチンコ屋などもあって、いかにも昭和の駅前という風情だったと思います。

また、この頃は路線バスも最盛期で、駅前から頻繁に各路線が発着していました。川曲、藤岡、伊勢崎行き。前橋へは北高崎駅経由、問屋町経由、芝塚経由など複数の路線がありましたが、マイカーの普及とともに廃止や縮小されていきました。

駅前には複数の旅館もありました。古い地図を見ると、現在は会席料理に重きを置いた営業をしている豊田屋旅館の他に、上越館、武蔵屋、井筒旅館など沢山の記載があります。

人々の悲喜こもごもを見守りながら、駅や駅前は変遷しています。最近では東口一階に、音楽センターを設計したアントニン・レーモンドがデザインした駅ピアノが設置され、「音楽のある街高崎」の新たなスポットとなっています。

①高崎駅西口　昭和 49 年 5 月 12 日撮影

②観光案内所　昭和 52 年 5 月 22 日撮影

③現 OPA 付近　昭和 45 年 3 月 18 日撮影

④バスロータリー　昭和 45 年 3 月 18 日撮影

※写真は全て原田雅純氏撮影　高崎市立中央図書館所蔵

**中央図書館　開館時間**

火曜～金曜　　10 時～20 時

土日祝日・月曜　10 時～17 時